

全日本サーフキャスティング連盟 大阪協会 10 月度理事会議事録

平成 21 年 10 月 21 日 (水) 午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 41 クラブ (欠席 3 クラブ)

- ・藤原副会長を議長として 19 時議事に入る。

第 1 号議案 全日本サーフキャスティング連盟 10 月度連盟本部役員会報告(池田副会長)

(連盟議事録から転載)

平成 21 年 10 月本部役員会議事録

日時:平成 21 年 10 月 12 日 (月) 16 時 00 分～17 時 42 分

場所:新大阪丸ビル新館 3 階 307 号会議室

■審議 1

SC 全日本選手権大会 P T 香川協会

- ・競技会は 10 月 18 日 (日) 広島空港流通団地の特設会場に於いて開催する。
- ・当日のエントリー詳細は 1 種目 11 名/2 種目 6 名/3 種目 11 名/4 種目 14 名/5 種目 A15 名/5 種目 B8 名/6 種目 7 名/女性種目 2 名/ST-A16 名/ST-B16 名/ポイント種目 10 名の合計 116 名。
- ・その他来場者は台湾遠投協会から、役員 2 名 (選手 3 名は上記の 4、6、ST-B に各 1 名エントリー) とシマノさんの商品展示及び釣り雑誌社の取材がある。
- ・表彰枠については参加の 20%とし、参加者の少ない種目は 1 位のみとする。
- ・本競技会に寄せて多数のメーカーさんより、賜った協賛品の詳細発表がされた。
- ・当日会場の設営は参加者全員でおこなう取り決めもしているので、各設営分担の報告がある。詳細は A コート (本部席とも) 兵庫、徳島、愛媛、備後、広島、山口。B コート大阪、岡山、北九州、北海道、大分。防護ネットの組み立て兵庫。尚、競技会終了後の片付けについても、特に遠隔地からの参加者 (乗物等の時間に支障がある) を除いて全員でおこなう。
- ・SC 部提出の放送機器購入 (120,000 円) 見積に対し、レンタルと比較する意見が出され保留となっていたが、本会にレンタルの見積 (37,000 円) が提出された。10 月 18 日の競技会使用の希望にあわせ採決をおこなった結果レンタル三回で購入価格に近くなるので、購入を思いついたがその後、大幅に安価なレンタル料金の放送用品があったので購入は中止した。
- ・協会間と参加者一同の親睦を今以上に深める目的で、5 月協会対抗戦の豚汁に続き、今回は秋に相応しく芋炊き鍋をおこなう。無料なので全員で芋鍋を食し、競技会を楽しく、また好成績を目指して頑張りましょうと報告がある。
- ・競技会参加のため来日する台湾選手団の歓迎会に、本部から岩田連盟会長・大田事務局長・松井 SC 部長・ホスト協会の蔦広島協会会長が参加する。また、現時点で、北海道より 7 名が参加したいと連絡が届いている。

■審議 2 第 91 回全日本カレイ投げ釣り選手権大会 P T 山口協会

- ・会場別参加名簿だが、詳細の発表は 11 月常任理事会となっておりますが、早々の発表ができますよう、作業を進めていると報告がある。
- ・年初に会員登録用の CD-RW のディスクを配布したが、PC の機種によって書き込みができないと言う不具合があった。今回のカレイ会場責任者には 同様の不具合に対処する説明書を他の書類と同封して送ると報告がある。

注・上記の会場別参加名簿について本議事録作成までに出来上がったので、各協会長 (メール事務局) まで送る。

- ・同大会の収支報告は 22 年度 3 月の常任理事会に於いて報告する。

■審議 3 懸案事項の提出及び年末会議について 大田事務局長

- ・平成 21 年度協会長会議 (12 月 5 日開催) と年末総会 (12 月 6 日開催) の案内について説明がある。どちらも出欠を表明するハガキを同封してあるので、返送期日 (11 月 15 日消印まで) を厳守のこと。ハガキには出欠とともに平成 22 年度投げ釣り手帳の必要冊数と送付先を明記する部分があるので、必ず記入すること。尚、総会の案内は議決権を有しないクラブ代表者にも発送する。但し、ハ

ガキは同封していない。

- ・平成 22 年度の新年総会後に 45 周年の祝賀会を開催する。したがって総会の議事は会計報告に対する質疑の応答を経て承認と、各種表彰のみおこなう。

■審議 4 45 周年記念事業の報告 大田事務局長

★記念誌について

- ・渡辺編集長代理欠席のため事務局長が編集会議の進行をおこなう。大物ポイントの原稿未提出協会が見られるが作業に支障を来たすので早急に提出願う。

★記念祝賀会について

- ・祝賀会は総会（1 月 31 日）終了後の 13 時から、総会と同じ（部屋は違う）新大阪のメルパルク大阪で開催する。詳細については会報等により案内する。

★在籍表彰について

- ・在籍 10 年～45 年の会員を表彰するが、本部に於いて該当者をリストアップしている。このデータを基に在籍年数のチェックを協会、クラブにて確認していただき、期日までに本部事務局に返送いただきたい。
- ・在籍年数のカウント方法が個人によって違うケースがあるように見受けられる。本部ではそのチェックはできているのかと質問がある。
- ・上記質問に対して連盟会長の回答は、数年前に周年表彰などに際し、クラブ・協会の負担を軽減する目的により、会員の個人データを作成した。そのおり、入会年度の不明な方は大物申請第 1 号を入会年にするよう、助言した。したがって基本データ作成はクラブを経て協会から申告されたものであるから、信頼せざるを得ない。尚、今回のチェックはデータ作成後初の在籍表彰であることから、本部の一方的なものだと誤解を招きかねないので全協会に要請した。拠って次回の在籍表彰では協会チェックの作業は不要になると思う。

★予算について

- ・大物や在籍表彰を含めた記念事業の予算案を 11 月常任理事会に提出できるよう、本部会計に依頼した。但し、関係先から資料提出が遅れている部分もあるので、12 月にずれ込む場合もある。

■審議 5 その他

- ・松井 S C 部長より、S C 夏季通信大会の開催状況一覧表が配布された。資料に基づきレクリエーション保険料（1 人、200 円）を開催協会に請求する。尚、徴収した保険料の納金（本部会計まで）は全ての協会分が揃わないと事務作業が煩雑になるので、遅滞無くお支払い願う。
- ・同じく夏季通信大会の成績表は事務作業の軽減化を図るため必ずエクセルデータ（メール送信が最適）により提出願いたい。また、エントリーは一人一種目のルールにも関わらず成績表には同一人物が複数種目に競技している協会があった。この場合、成績の採用で混乱する。該当の協会には次回はルール厳守のこと。
- ・本部役員の電話代だが、今までは発信先が明確にできないこともあり、連盟用件を含んでいても全て役員の自己負担となっていた。このたび、一台の携帯電話に二つの番号が登録（2in1）でき、利用料金の請求書も別々に発行できることがショップの資料で分った。これなら、発信先も明確になる。但し、連盟用件として使用頻度の高い現時点での役員（事務局長・同次長/会計部長/大物部長・同次長/S C 部長）に限定し、その他の役員には申し訳ないがご容赦いただくことにする。尚、上記の限定役員であっても、2in1 の利用は本人の希望とする。この件の報告は 11 月常任理事会でもおこなう。
- ・JSCF 主催のジャパントップキャスターズトーナメントの要項が配布された。同大会の参加は 10 月 22 日までに松井 S C 部長まで申し込みがあった分とする。尚、18 日開催の全日本 S C 選手権に於いて上位入賞者には出場を希望する権利を有する。尚、競技会の見学はフリーであると主催者から聞いている。したがって希望する方は大いに外向かたい。
- ・連盟のクリーンアッププロジェクトの実施作業に使用するゴミ袋はシマノさんから提供を受けている。したがって報告の義務もあるので、実施写真とともに簡単な報告書（実施日・場所・参加数など、様式自由）を本部事務局長まで送っていただきたい。（メール送信が最適）
- ・事故防止部及び企画部関連の報告事項資料は 11 月末に提出頂くとのこと。
- ・連盟会長より、会報の表紙について 132 号から現在までお魚中心の写真が続いている。来年度から

釣り場の風景や人物などを取り入れた表紙にする。

第2号議案 全日本 SC 選手権大会について(小山 SC 事務局長)

当日大阪協会より 6 名のエントリーが有りましたが 1 名欠席にて 5 名で参加した。ST(A)1 名、3 種目 1 名、5 種目(B)2 名、ポイント種目 1 名の参加でしたが残念ながら大阪協会員は目立った成績は残せませんでした。

なお、当日大会にて 3 種目、5 種目にて日本新記録対象記録が出ております。11 月連盟理事会にて承認の後、日本記録に認定される見込みとの報告があった。

第3号議案 大阪・兵庫合同納竿大会について(協会長)

吉本協会長より、詳細についてプロジェクトの谷後兵庫協会長と打ち合わせを行った。乗り合わせ同乗者を時間前に下車させて釣り場手前にて待機は場所取り行為に当たるかとの問い合わせに、場所取り行為に当たらないとの返答をいただいたとの報告を受けて、大会当日の下車後釣り場手前にての待機は OK との報告があった。

第4号議案 大阪協会秋季大会について(PJ:大阪釣友サーフ)

プロジェクトの大阪釣友サーフの竹内氏より会場責任者と立会いクラブの発表があり、担当となった各クラブには承認をして頂く。

第5号議案 第 91 回全日本カレイ選手権大会について(協会長)

吉本協会長より説明がありました。

第6号議案 連盟 45 周年記念行事について(協会長)

吉本協会長より 22 年 1 月 31 日(日曜日)にメルパルク大阪にて行われる記念式典に多くの会員に参加してほしい旨の要望があった、参加会費は 1 人 ¥10,000、記念品については現時点では未定との報告があった。

その他

- ・小山 SC 部長よりトップキャスターが開催されるが大阪協会からは該当参加者は無いとの報告があった。
- ・伊達キス段位制担当者より本年度段位制申請締め切りが協会 11 月理事会当日なので連盟 HP より書式をダウンロードの上クラブ会長の捺印の後提出してほしいとの報告があった。
- ・沢田広報担当より秋季大会並びに全日本カレイでのスナップ写真の提供要望があった。協会 HP 用を使用するために電子メールまたは CD-R 等で提供下さいと依頼があった。
- ・池田副会長より連盟在籍の確認の報告を本日までにしてほしいとの報告があった。
- ・池田副会長より来年度より協会大物ペナントレース(仮称)を開催したいとの報告があり、同行事開催に向けプロジェクトチームを立ち上げ要綱等について協議をする事になった。
- ・池田副会長より連盟大物システムをより使いやすいものにする為、要望をあげておくとの報告があった。
- ・太田事故防委員長より各クラブに事故防止講習会開催報告書を 10 月末までに提出してほしいとの報告があった

20 時 15 分閉会